

1点差で勝敗が決まるという厳しい現実を日頃から認識しておく必要があります。

○先日18日(土)の県高校情報処理競技大会の団体優勝は、本校が439点、2位の延岡商業が438点の1点差でした。わずか1点差で、優勝が決まり、全国大会出場権を獲得するという快挙でした。ところが、18日(土)・19日(日)に行なわれた全九州高等学校ハンドボール競技大会では、男女とも1点差で敗れるという悔しい結果に終わっています。7月1日(金)から、求人が開始になりますが、就職試験においても、毎年、1点差で喜んだり、涙したりするドラマが繰り返されています。



顧問も一緒に嬉しい記念撮影

☆「1点の重み」を日頃から大切にして、高校生活を充実したものにしてほしいものです。

製品製造コンテストで、本校チームが、見事、優勝！・・・4年連続

○19日(土)宮崎市中央公民館で、「第8回高校生のための化学マニファクチュアリングコンテスト」が開催され、「太陽電池」の製品製造コンテストで、本校チーム「秀峰ひとり」が1位、「大・連・立」が6位と立派な成績をあげました。また、プレゼンテーション部門でも、本校が優秀賞(最優秀賞は宮崎西高校)を獲得しました。参加校8校(14チーム)の中には、宮崎西高校、宮崎北高校、都城泉ヶ丘高校などの普通科も含まれています。本校生の活躍が光りました。

保健体育科3人の3週間の教育実習が終了しました。・・・みなさん、ありがとうございました。

○指導された先生方、ご苦勞様でした。生徒たちも教育実習によく協力したと思います。3人の実習生の今後に大いに役立つ実習だったと思います。3人ともハンドボール部で、福岡大・早稲田大・大阪体育大に進学し、充実した大学生活を送っているようでした。3人の先輩たちの話を真剣に聴いている生徒たちの姿も印象的でした。放課後などの部活動にも参加し、頑張った3人が、一日も早く、夢を実現できることをみんなで祈りたいものです。※教員採用試験は、7月17日(土)・18日(日)



機械科2年 保健体育



機械科2年 ハンドボール



電気・建築環境科 ミーティング

第62回 宮崎県学校農業クラブ連盟大会が開催されました。・・・21日(火)・22日(水)

○宮崎農業高校で大会がありました。農業系の学科のある8校が参加しました。本校は、1年生全員が初日のプロジェクト発表や意見発表、農業鑑定競技、平板測量競技を見学しました。発表者や競技参加者は3年生ですので、2年後の自分たちの姿を想像しながら見学し、今後、どのような取組をしていこうかと考えるいい機会となったことと思います。本校は、11日(土)に都城市で行なわれた



平板測量競技の様子



秀峰生がスクールバスで参加



宮農のプロジェクト発表

家畜審査競技会に出場し、1年生ながら、今後の活躍を期待される結果を残しています。

☆プロジェクト発表の各区分の最優秀賞を紹介しておきます。LEDを使った研究や園芸療法に関連して福祉施設に花壇を製作した研究は、農工商福のコラボを目指している本校の参考になるものです。

- ・食料・生産：宮崎ならではの花をPR！～ラナンキュラスの産地化を目指して（宮農）
- ・環境：地球環境に優しいキクづくりを目指して～LEDを利用した省エネ型電照栽培～（宮農）
- ・文化・生活：自らが育ち、地域を元気にする園芸の魅力
～園芸作物を活用したガーデニング製作と地域活動を通して～（門川）

※平板測量競技の審査員？でした。校庭に杭で設置された六角形を測量し、4つの三角形に分割し、2通りの方法でその面積を求め、その正確さを競う競技でした。高鍋農・宮崎農・都城農の3校5チームが参加し、都城農Bが最優秀賞でした。2つの求積法は、数学の公式によるものです。

（三斜法）三角形の底辺と高さを求めて、面積を計算する。◇久しぶりに数学

（三辺法）三角形の三辺を求め、ヘロンの公式！を使って面積を計算する。に接しました。

求人票を待っているのではなく、求人を取りに行く時代になってきています。・・・厳しさの認識を

○3年関係の先生方を中心に企業・学校訪問を5・6月に実施しました。その報告書の中に、「生徒が希望している職種に対して、新規開拓することも大切である。」といったものなど、「今までの進路の考え方に対して、生徒も学校も変革が必要と判断します。」という内容のものがありません。現段階の本校生徒の進路希望状況を見る限りにおいて、「危機感足りない」ように感じられます。楠田進路対策専門委員の報告を中心に情報を提供しておきます。 <早めの進路選択が先手必勝>

◇学校も企業も求人活動の時期が早くなっている。求人計画を早い企業は2月には決定しており、学校からの早い情報が決めるポイントになっている。

◇求人票を見て応募企業を決めるのでは遅い。企業に生徒を売り込み求人票を頂く活動が必要である。

◇生徒に「就職先は学校が何とかしてくれる」の気持ちがあるとすれば、それを一掃すべきである。

◇生徒（保護者を含む）、学校が一体となって、少なくとも2年生後半には、およその進路選択が終わり、4月には、生徒の希望企業に売り込みの訪問ができる体制が必要です。

<最近気になる言葉・ニュースなど>

☆ホットスポット・・・原子力事故や核実験などにおいて、点状に生じる放射能汚染（放射性物質汚染）

の激しい地域。放射線の強度が強くなっている地点・地域のこと。他には、犯罪が多発する地区 等

☆日本のスーパーコンピューター「京」が7年ぶり世界一・・・1秒当たり8162兆回の演算を達成

☆宮崎県、太陽光による水素製造を研究・・・宮崎県は全国3位の日照時間であることを生かして

効果的に太陽光を集める「ビームダウン式集光装置」を宮崎大学に設置。太陽光発電のほか、太陽光による水素製造の研究に、全国の自治体では初めて取り組む。

☆夏至：6月22日（水） 日の出5：09、日の入19：23（宮崎市）一年で一番昼間が長い日



○玄関入って左の壁に絵手紙が掲示

されているのを知っていますか？

1年生の美術選択生が描いた「たのしい絵手紙」「愉快的絵手紙」です。

左写真は、農業科・福祉科の生徒が描いたものです。トマトやパプリカなどの野菜、ブドウ・バナナなどの果物、ひまわりなどの草花など、なかなかいい出来映えです。みんなで観賞してください。



算数・数学地区大会公開授業
小学2年生が元気に挙手

○本校には、生徒たちの作品などを掲示できる多くの壁面があります。残念ながら、それらが活用されていません。絵画、写真や研究発表のパネル等、生徒たちに発表の場を提供したいものです。

○算数・数学の研究大会が、都城市立妻ヶ丘中学校で開催され、小中高の公開授業を参観しました。新学習指導要領は、小学校では本年度から、中学校では来年度から、高校では数学・理科が来年度は先行実施され、平成25年度から完全実施です。小学校2年の授業では、真剣に取り組む子どもたちの姿がとても印象的でした。しかも、PC機器を活用して、子どもたちの考えさせる授業は、高校のこれからの授業の在り方を考えさせられるものでした。☆本校数学科は、来年度の地区大会と全国大会の研究発表校になっています。今後の指導に役立つ研究を行なってほしいと期待します。